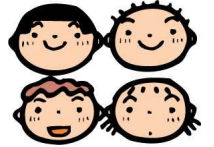


地域医療連携室だより



やさしいえがお

八尾市立病院



【北側よりの当院全景】



八尾市立病院の基本理念

- 一. 安全で親切な医療を提供します。
- 一. 高度で良質な医療を実践します。
- 一. 患者さんの意思と権利を尊重します。

基本方針

1. 患者さんへのサービスに徹し、市民に信頼され親しまれる病院
2. 地域の中核病院として急性期医療・救急医療の充実
3. 医療水準・医療ニーズの変化に対応し得る病院
4. 地域の医療機関との機能分担・連携強化による圏域内での医療の確保
5. 高齢化社会に対応した保健・医療・福祉サービス支援体制の推進
6. 健全経営の確保

患者の権利章典

1. 個人の人格は尊重され、安全で良質な医療を受けることができます。
2. 自分の受ける医療について、十分な説明を受けた上で自分の意思で医療の選択をすることができます。
3. 自分が受ける医療について、わからない点は医療スタッフに質問することができ診療情報の提供を受けたり、カルテ開示を求める権利があります。
4. 診察時のプライバシーや診療についての個人情報は厳密に保護されます。
5. 自分の受ける医療について、他の医師に意見を聞いたり別の病院に転院することができます。
6. 自分の症状についての情報は、医療スタッフに正しく提供し、他の患者の診療に支障を与えないようにする責任があります。

看護部理念

1. 親切・思いやり・やさしさをもって看護します。
2. 安全良質な看護を提供します。
3. 患者さんのニーズ・権利を尊重した看護を提供します。



部長
平吹 度夫

放射線の発見は19世紀末ですが、放射線科が広く認められるようになったのは比較的新しく、20世紀後半にCTとMRI（核磁気共鳴画像）が開発されたのが大きく働いています。今やCT、MRIは診療に不可欠な手段になっており、検査を受けられる方も年々増えています。今回はやや原理が分かりにくいMRI検査を簡単に紹介します。

1. MRIの簡単な原理

MRIは核磁気共鳴（Magnetic Resonance）現象を応用したのですが、この現象を起こすには、①水素の原子核、②磁石、③電波の三つが必要です。幸い人体は水が多く、水素原子核を豊富に含むので、強い磁石で作った磁場内に体を置いて、特定の周波数の電波を照射すれば、核磁気共鳴現象が起き体内の水素原子核にエネルギーが吸収されます。

次いで電波の照射をやめると、一旦吸収されたエネルギーが放出されることになり、その過程で今度は人体側から弱い電波が発信されます。この電波をキャッチして画像化するのがMRIです（図1）。人体に限らず、水分の多いものはMRIのいい対象で、すいかの糖度を見るためにもMRIが用いられます。

ところで、鮮明な画像を得るには、磁場が強く、電波を送・受信する装置が体に密着している必要があるため、MRIの機械は狭い円筒状になっています。

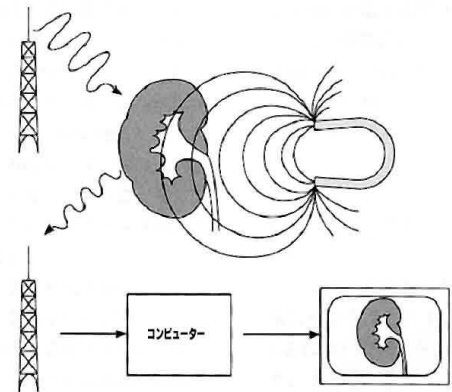


図1. MRIの原理

2. 検査にあたっての注意

MRIは強い磁石を使用するので、ペースメーカーはもちろん、金属類が体内にあると、体に害を及ぼす可能性があり、検査ができない場合があります。また、携帯している補聴器、時計、磁気カード等にも影響がありますので、検査前に必ずはずすようにして下さい（図2）。また、MRIは胎児に対する影響がよくわかっていないので、妊娠中、特に初期には検査をしないようにしています。

金属以外では、閉塞感と騒音の二つが大きな難点です。

まず閉塞感ですが、原理をよく理解している医療従事者でも、狭い所が苦手な機械の中に入れない人がいます。騒音に関しては工事中のような大きな音がします。最近は円筒状の部分をつまみ細くして閉塞感が少ない機種や、騒音を減らす工夫をした機種も発売されており、より快適な状態で検査ができるよう徐々に改良が加えられています。

一方で、より鮮明な画像を得るためにさらに強力な磁石を使おうという傾向があり、そのような強磁場の機械では、急激に機械に近づくと耳の奥にある耳石に影響してめまいを起こすといわれています。そのような強磁場を発生する機械は今後次第に増えてくると思われます。機械にはできるだけゆっくり近づくようにして下さい。



図2. 検査室に持ち込めない物品例



食中毒について



家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

- POINT① ⇒ 食品の購入 : 新鮮な物、消費期限を確認して購入する等。
- POINT② ⇒ 家庭での保存 : 持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫で保存する。
- POINT③ ⇒ 下準備 : 手を洗う、きれいな調理器具を使う。
- POINT④ ⇒ 調理 : 手を洗う、十分に加熱する*。
- POINT⑤ ⇒ 食事 : 手を洗う、室温に長く放置しない。
- POINT⑥ ⇒ 残った食品 : きれいな器具容器で保存する、再加熱する。



6月から9月が最も食中毒が多く発生しています。

※代表的なもの ⇒ サルモネラ →75℃1分以上の加熱。 ノロウイルス →85℃1分以上の加熱。

手洗い

手をぬらして石けんをつけ、手のひらをもむようにする。手の甲・指先・指のつけ根、指と指の間もよく洗う。手首まで洗い、流水でよく洗い流す。乾いたきれいなタオルでしっかり拭く。手洗いの効果は、30秒間で菌の数が100分の1まで減少するという結果もあります。

代表的な食中毒菌

【黄色ブドウ球菌】

(特徴) 人・動物に常駐する。

毒素型(エンテロトキシンを生成)。毒素は100℃、30分の加熱でも無毒化されない。

(症状) 潜伏期間は1~3時間。吐き気、嘔吐、腹痛、下痢。

(対策) 手指の洗浄、調理器具の洗浄殺菌。防虫・防鼠は効果的。低温保存は有効。

【サルモネラ属菌】

(特徴) 動物の腸管、自然界(川、下水、湖など)に広く分布。

感染型(生肉、特に鶏肉、卵を汚染することが多い)。乾燥に強い。

(症状) 潜伏期間は6~72時間。激しい腹痛、下痢、発熱、嘔吐。長期保菌者になることもある。

(対策) 肉・卵は十分に加熱調理する。卵の生食は新鮮なものに限る。低温保存は有効(過信禁物)。



七夕会実施のお知らせ

と き : 平成21年 7月 7日(火) ごご 2時00分~

と ころ : 八尾市立病院 6階デイルーム



FM ちゃお (79.2MHz)

と き : 7月16日 (木) 12:00~12:45 (再放送 19:00~19:45)
 番組名 : 『情報プラザやお』の「健康バンザイ」
 出 演 : 八尾市立病院の地域医療連携室 森脇・畑中

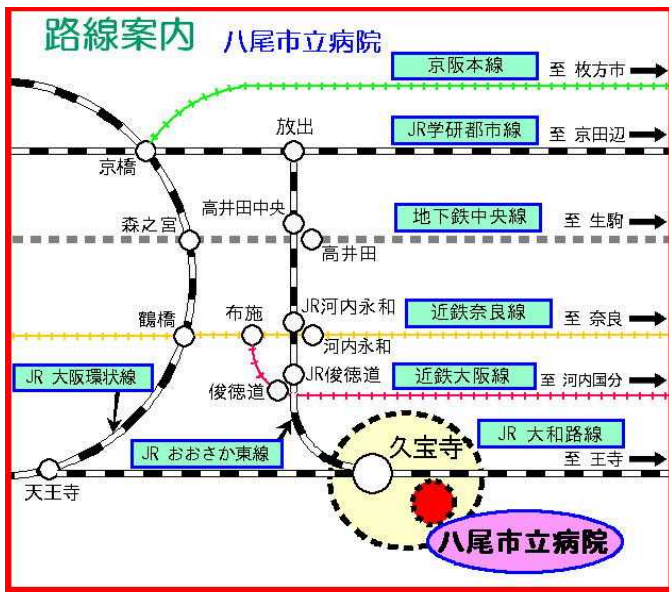
糖尿病教室 (詳しくは、内科外来にお問い合わせください)

と き : 7月16日 (木) 午後1時~3時
 ところ : 八尾市立病院 4階大会議室
 テーマ : 糖尿病性神経障害・糖尿病の検査値のみかた・神経障害の薬・人工甘味料について

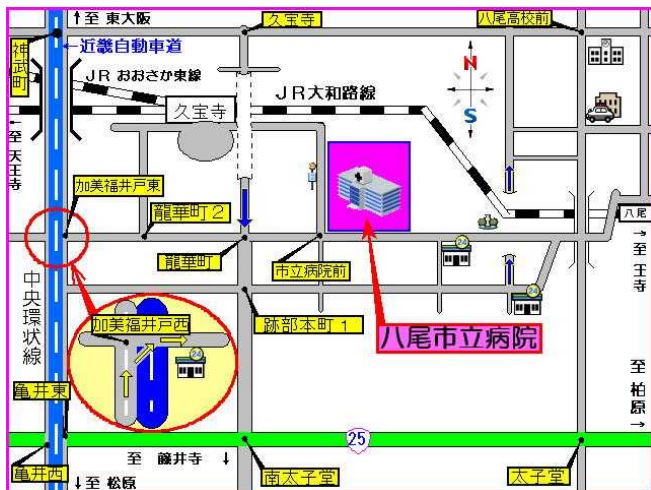
母親教室 (詳しくは、産婦人科外来にお問い合わせください)

第1回	7月 8日 (水)	前期教室	} 午後1時30分
と き : 第2回	7月15日 (水)	後期教室	
第3回	7月29日 (水)	ラマーズ教室	
ところ :	八尾市立病院 4階大会議室		

お
知
ら
せ



道路アクセス図



《公共交通機関》

- JR大和路線・おおさか東線「久宝寺」駅下車、徒歩5分。
- 近鉄「八尾」駅下車、近鉄バス「八尾駅前」バス停より『JR久宝寺駅行き』に乗車、「市立病院前」下車すぐ。
- 地下鉄「八尾南」駅下車、近鉄バス「八尾南駅前」バス停より『JR久宝寺駅行き』に乗車、「市立病院前」下車すぐ。

《お車での来院》

- 〔東大阪・吹田方面〕 中央環状線「神武誇線橋」越えてすぐ、「加美福井戸東」交差点を左折、「龍華町2」交差点左折、標識に従い、約900M。
- 〔松原・三原方面〕 中央環状線「加美福井戸西」交差点を右折、「龍華町2」交差点左折、標識に従い、約900M。
- 〔柏原・奈良方面〕 国道25号線「太子堂」交差点直進、「南太子堂」交差点右折、「龍華町」交差点左折、「龍華町2」交差点右折、標識に従い、約900M。

発行者 : 八尾市立病院 地域医療連携室
 発行年月日 : 平成21年 7月 1日
 刊行物番号 : H21-2
 住 所 : 八尾市龍華町1-3-1
 Tel : 072-922-0881 (代表)
 ※ ご意見等ございましたら、地域医療連携室まで。